

「生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪 2015」の参加について

大阪市では、「大阪の歴史・文化、市民の暮らしぶりといった都市の営みの証であり、様々な形で変化・発展しながら、今も生き生きとその魅力を物語る建築物等」を‘生きた建築’として新たに定義づけ、特に都市魅力の向上に資する‘生きた建築’を「生きた建築ミュージアム・大阪セレクション」として選定し、当機構からは西長堀団地(通称:西長堀アパート)が選定されているところです。

今般、それらの建築物等の魅力発信を目的として、平成 27 年 10 月 31 日(土)~11 月 1 日(日)の 2 日間、『生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪 2015』(通称:イケフェス大阪 2015)※が開催され、西長堀団地においても、下記のとおりトークセミナーが開催されることになりました。

※2 日間で 120 のプログラムを開催する日本最大級の建築一斉公開イベント

当該団地は昭和 33 年管理開始の関西初都市型賃貸住宅であり、団地北側のファサードデザインや集会所の歴史的価値の高い壁画(吉原治良氏作)、またかつては森光子さんや野村克也さんなどの有名人も居住していたという、大阪市内における UR 賃貸住宅の中でも特筆して歴史的価値の高い建築物です。

70 西長堀アパート
西長堀アパートの楽しみ方
～生きた建築×アート～(トークセミナー)
日時 | 10/31(土)10時30分~12時
定員 | 20名 参加費 | 無料
講師 | 高岡伸一さん(p.17)、菅谷富夫さん(p.41)
★セミナーでは、1階玄関ホールの壁画のみご覧いただく予定です。
★入居者の方がお住まいになられていますので、建物の見学はできません。
写真撮影には充分ご配慮をお願いいたします。

現在改修工事中のURの「西長堀アパート」。その一部をお借りして開催する今回のセミナー。建築的な視点とアートという視点から、二人の専門家がその楽しみ方を語ります。

所在地:西区北堀江4-2-40 建設年:1958年
設計:日本住宅公団大阪支所

※当該イベントパンフレットから抜粋



※昨年度のイベントの様様